

祝ミレニアムシティ大学基礎講座テキスト「都市づくり道楽のすすめ」が出版されました!

ミレニアムシティ大学基礎講座テキスト「都市(まち)づくり道楽のすすめ」が出版されました!

この本の内容をひと言でいえば、現代の世界中の問題の原因は、教育や社会の価値観に問題がありつつ見えにくくなっていることに対して現代世界を支配している5つの宗教(基督教、立身出世教、科学・技術教、ナショナリズムまたは地域・民族原理主義、共産主義の5つ)を分析しつつ、それらが、現代社会を弱肉強食の世、いってみれば「獣(けもの)の世」にしていることからくる病弊からどうしたらぬけだし、平和や幸せといった心の平安をえることができるのかといった最も基本的で根本的に重要な問題に真正面から、とりくみ、具体的な解決策の提示まで試みたものです。

その時に、着目したのは「道楽」それも、ボランティアのような、人々に貢献するような道楽を「都市(まち)づくり道楽」と呼んで、これが意外にも多くの諸問題や現代社会の病弊の解決に極めて有効なのではいかという視点から様々な問題の解決策の具体的提案にまでトライしたものです。

「都市(まち)づくり道楽」のひとつとしてNPO法人ミレニアムシティが、1999年から行ってきた様々な、活動についてもまとめて解説しています。

「未来型防災エコタウン」モデルとしての「ネットワーク・モバイル・エコビレッジ」の提案や、「獣の世」の病弊から人々を救いだすための「国際市民救助隊」の提案、さらにそれを養成する教育や気づきの場としての「ミレニアムシティ大学」設立の提案についても解説しています。

ミレニアムシティの究極の目的は、「世界恒久平和とすべての人々の恒久幸福の実現」です。これは、すべての人類、民族、宗教のもつ目的と同じです。

この壮大な人類共通の目的の達成に向けて、この本はさやかながら、はじめの一歩を皆様と共にふみだすためのきっかけとしたいとの思いから著させていただいたものです。ご興味をもたれた方はぜひともご一読いただければ幸いです。(発行元のアーストリビューン社または紀伊国屋書店等の大手書店、アマゾンでもご購入できます。2017年1月下旬頃から)



「『個』の時代、
人と人のネットワークが
都市づくりのベースだ。
井口君はそれを実行した。」

日本ERI名誉会長
一般社団法人COPER研究所代表
鈴木崇英氏 推薦！

まち 都市づくり道楽のすすめ



ここでひとつ、わかりやすさのためにも具体的に、究極の「都市づくり道楽」のひとつを提案したい。

それは、名づけて、「コスモポリタン・オーガニック・レスキュ (Cosmopolitan-Organic-Rescue、略して CORE (コア))」直訳すると、「国際市民救助隊」の提案である。「国際市民救助隊」の役割は2つある。

ひとつは、災害時、緊急時等への対応としての物理的な人命救助や緊急医療対応や生活支援等の役割である。ふたつめは、日常的に世界市民として、地域や国を超えて、地球全体のことを、未来にわたるまで配慮し、無害、無毒なオーガニックな食や生き方(ライフスタイル)自体と夢と未来を提供することで、弱肉強食状態にある現代社会の病弊、たとえるなら「獣の世」から人々を救いだす役割である。

これら2つの役割のいずれかまたは両方の役割をもった人々が「国際市民救助隊」である。

故に「国際市民救助隊」には、誰でもがなることができる。老若男女、あらゆる立場、あらゆる境遇の人がなりえる。そして、「国際市民救助隊」を創りだし、育てる養成所が、まさしくミレニアムシティ大学であり、その大きな目的のひとつとなる。(本文から抜粋)



- 空母ハウス (Seaplane Carrier House)-グリーンアイランドタイプ- 空母ハウス (Seaplane Carrier House)-シール・シップタイプ-
- 空母ハウス (Seaplane Carrier House)-ガレージハウスタイプ- コアーハウス (Core House)-ロングハウスタイプ-
- 空母ハウス (Seaplane Carrier House)概要
- 1. 飛行ポート (水空両用機) を1~4機搭載可能。
- 2. 飛行ポートの他に水陸両用車等を適宜同時使用可能。
- 3. エネルギーと水・食糧はほぼ自給自足可能。(ソーラー発電、風力発電、バッテリー、インバーター、ソーラー温水器等、海水を真水にかえる プラント、バイオトイレ、屋上と室内に菜園等を備えている)
- 4. 施設全般が、フローティング構造故、大地震にも極めて強い。移動性能があるため、放射能汚染や津波にも極めて強い。移動性能は即、リ・ユース(再使用)性能となるため、すなわち環境性能も極めて高い究極のエコハウスでもある。